

2024年度 コ・メディカル形態機能学会総会 議事録

日 時：令和6（2024）年9月7日（土） 18：10～18：25
場 所：埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科
出席者：33名（委任状98名） 学会員220名

○議長選出

学術集会長（時田幸之輔）が議長に選出された。議長より、出席者33名（委任状98名）であり、会則14条により総会が成立している旨述べられた。

議事

1. 会長の挨拶

河上会長より挨拶があった。

2. 年度末の会員数について

2023年度末の会員が資料通りであることが安藤総務委員長から報告され、承認された。

3. 2023年度事業報告

1) 学術委員の決定

資料の通り5名の委員が三浦学術委員長より紹介され、承認された。

2) 2024年度 コ・メディカル形態機能学会研究助成受賞者の決定

2名の方が決定されたことが報告された。

3) 機関誌の編集および発行状況

第22巻1号と2号の発刊が報告された。

4. 2023年度決算案と監査報告

収入決算額および支出額が大島広報委員長（石田財務担当役員欠席のため）から報告された。続いて、監事の中西氏から監査報告に間違いがなかったことが報告され、承認された。

5. 2024年度事業計画案

1) 2024年度研究助成採択者への交付，2025年度研究助成の募集及び選考

(1) コ・メディカル形態機能学会研究助成採択者の選定方法

研究助成規定に関して変更理由とともに変更箇所が榎間学術部門長から、以下の通り説明され、承認された。

- ・研究助成規定における推薦の手続きについて、推薦者を立てる必要性がないことから推薦に関する内容を削除する。また、募集要項からも所属長の承認を得ることを削除する。
- ・研究助成金の振込は、個人の口座ではなく、大学や病院などの施設である。よって、

施設会計で必要になるため領収書などの提出は不要とする。

- ・2024年度の応募において本会役員の指導学生からも出されたことから、公平性を担保するため、応募者に関係のない役員経験者に選定委員を入れ替えて評価した。今後も、同様のことが考えられるため、学会長が必要と認めた場合、評価者の選出について追記する。

(2) 2025年度研究助成の募集

来年度も研究助成を2名程度、選出することが紹介され、承認された。

2) 学術委員の活動

対面及び遠隔にて委員会を開催し、次年度以降の活動及び役割分担について検討する。

3) 機関誌発刊

第23号1巻は当初の予定より遅れて8月の発刊となった。2号は予定通りの発刊を目指していることが説明された。

4) 形態・機能 Structure and Function 掲載料補助

上記項目について、河上会長から2024年度も継続されることが報告され、承認された。

5) 学術集会、総会の開催（第22回学術集会について）

時田集会長から、参加者69名（うち会員外21名）、演題数34題であったことが報告された。

6) 選挙実施

2026年度からの新役員の選挙について、以下のことが説明され、承認された。

- ・選挙管理委員の2名が紹介された（HPに掲載）。
- ・2026年4月から新役員で円滑に活動を行うためには、2025年9月の総会の時点で新役員が会員から承認をされる必要がある。経費節減のために、2025年3月に発刊される機関誌とともに選挙書類を配布し、選挙を実施する。
- ・コ・メディカル形態機能学会役員選挙規程 第10条により定められる、選挙実施要綱が提示された（「形態・機能(Vol.23 No.1)」p47に掲載）。ただし、機関誌の到着時期（すなわち、投票書類が会員の手元に届く時期）などが想定できないことから、投票期限などの日程について、今後、配布される選挙書類、および、HPへの掲載内容によって確認してほしいとの説明がされた。

6. 2024年度予算案

松田総務部門長に代わり大島広報担当役員からの説明がされ、承認された。

7. 2025年度事業方針案

- 1) 2025年度 コ・メディカル形態機能学会研究助成及び2026年度募集
- 2) 学術委員会活動（学術集会での企画検討）
- 3) 次回以降の学術集会（2025年第23回（福井）、2026年第24回（大分））
- 4) 機関誌発刊

上記4点について、河上会長から説明がされ、質問なく承認された。

8. その他

特に、会場からの発言はなかった。

9. 第23回学術集会長の挨拶

学術集会長 大島千佳先生（福井県立大学）から、2025年9月20日－21日に県民ホールで開催されることが説明された。

文責 安藤